



平成22年4月30日

各位

上場会社名 株式会社 岡村製作所  
 代表者 代表取締役社長 久松 一良  
 (コード番号 7994)  
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 佐藤 潔  
 (TEL 045-319-3445)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	170,000	2,200	2,800	1,500	13.61
今回発表予想(B)	161,000	1,400	1,900	500	4.54
増減額(B-A)	△9,000	△800	△900	△1,000	
増減率(%)	△5.3	△36.4	△32.1	△66.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	190,108	4,455	5,582	3,293	29.87

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	158,000	1,100	1,800	900	8.15
今回発表予想(B)	149,000	250	1,000	800	7.25
増減額(B-A)	△9,000	△850	△800	△100	
増減率(%)	△5.7	△77.3	△44.4	△11.1	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	185,682	2,989	4,303	2,067	18.73

#### 修正の理由

平成22年3月期の業績につきましては、世界的な金融システムの悪化を引き金とした景気低迷が長引き、雇用・所得環境や個人消費などの実態経済へより深刻な打撃を与え、後半一部に持ち直しの兆しがみられたものの、企業収益の悪化に伴う投資抑制・経費削減により民間企業の需要は低水準が続き、連結の売上高は前回予想170,000百万円に対して9,000百万円減少し161,000百万円となる見込みであります。

また、連結の利益面につきましては、販売費及び一般管理費は収益改善対策の取り組みを強化した結果、一定の削減効果をあげることが出来ましたが、売上高の減少の影響により、営業利益は前回予想2,200百万円に対して800百万円減少し1,400百万円、経常利益は前回予想2,800百万円に対して900百万円減少し1,900百万円となる見込みであります。また、当期純利益につきましては、連結子会社における繰延税金資産の取崩し532百万円が発生したこともあり、前回予想1,500百万円に対して1,000百万円減少し500百万円となる見込みであります。

\* 上記の業績予想は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれており、今後の不確定な要因により実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

以上